



### 後期学校評価のお知らせ

保護者の皆様には、日頃より学校の教育活動にご支援とご協力をいただき、感謝申し上げます。  
さて、12月に、皆様のご協力によります保護者アンケート、児童一人一人が回答しました児童アンケート、本校教員のアンケート(自己評価)を通して、第2回の学校評価を行いました。

1月28日の第2回学校評議員会にて、評議員の皆様それぞれにそれらを審議していただきましたので、その主な内容を保護者の皆様と地域の皆様にお知らせいたします。

尚、アンケート回答のAは「そう思う」、Bは「どちらかというと思う」、Cは「どちらかというと思う」、Dは「そう思わない」、Eは「分からない」を表します(A・Bは肯定的評価、C・Dは否定的評価)。また、「対象」欄の「保」は保護者、「児」は児童を表します。

#### 1. 学力の向上と授業力の向上 (%)

	対象	質問項目	A	B	A+B	C	D	E
(1)	児	勉強の内容がわかります。	68	27	95	4	1	-
	保	子供は、授業が分かると言っている。	40	46	86	7	1	6
(2)	児	毎日、家で勉強をします。	72	20	92	6	2	-
	保	子供は、毎日家庭学習を10分×学年以上している。	47	32	79	16	4	1
(3)	児	授業中、課題について進んで考えています。	68	25	93	6	1	-
	児	授業中、進んで手を挙げています。	49	37	86	13	1	-
	児	授業中、先生や友達の話をしっかり聞いています。	69	25	94	5	1	-
	児	授業中、ノートに自分の考えやまとめを書いています。	76	22	98	1	1	-
(4)	児	たくさん本を読んでいます。	65	21	86	12	2	-
	保	子供は、家で本を読んでいる。	25	32	57	29	13	1

- 多くの子が授業の内容を分かっていると言っています。今後も一人一人の状況をしっかり見取り、それぞれに応じた指導を工夫していきたいと思ひます。
- 全体として家庭学習が習慣化されているようです。今後も、「アウトメディア・家庭学習チャレンジ」週間を実施したり、子供の状況に合わせた宿題の出し方をしたりするなどし、子供達の家庭学習への意識向上に向けて取り組んでまいります。
- 子供達が主体的に学習に取り組もうとしている姿が見られます。今後も、安心して発言のできる環境づくりを中心として、子供達がより主体的に学べるような授業をつくりたいと思ひます。
- 学校で1週間に1回以上図書館を利用したり、家庭で毎週末読書をしたりすることを通して、子供達が本に触れる時間を確保してきました。これから学校では、図書館で教科等の調べ学習を行ったり、学習に必要な本をまとめて各学年に貸し出したりし、子供達が本に親しむ機会をさらに増やしたいと思ひます。家庭での読書については、今後ともご協力をお願いします。

#### 2. 豊かな心と社会性 (%)

	対象	質問項目	A	B	A+B	C	D	E
(1)	児	学校に行くのが楽しいです。	68	25	93	6	1	-
	保	子供は、元気に学校へ行っている。	74	22	96	2	1	1
(2)	児	自分から元気なあいさつをしています。	65	29	94	5	1	-
	保	子供は、自分からあいさつをしている。	37	48	85	13	1	1
(3)	児	学校やおうちでのルールを守っています。	64	35	99	1	0	-
	保	子供は、生活のきまりや社会のルールを守っている。	46	49	95	3	1	1
	保	子供は、テレビやゲームについてルールを守っている。	21	42	63	28	8	1
(4)	児	友達となかよくしようとしています。	85	14	99	1	0	-
	児	困っている友達がいたら助けようと行動しています。	69	29	98	1	1	-
	保	子供は、思いやりの心や優しい心をもっている。	57	41	98	1	0	1
(5)	保	子供は、先生と休み時間等に話をしている。	27	38	65	12	4	19
	保	子供は、先生から褒められたり励まされたりしている。	39	44	83	3	1	13

- 多くの子が学校に行くのを楽しいと言っています。今後もアンケートや面談、学校全体での見守りを通して子供達の様子をつかみ、全ての子が安心して過ごせるようにしてまいります。
- 自分から挨拶をする子や相手に届くように挨拶をする子が多くいます。実際に挨拶をする場での指導を通して、どの子も進んで元気な挨拶をできるようにしていきたいと思ひます。
- 学校では、子供達がルールの意味を理解したり守ったりする様子が多く見られます。今後も、子供達のルールへの意識を高めるように指導をしていきます。ご家庭でも、メディアについてのルールやそれを守ることにについてお子さんと確かめてみてください。
- 他者に関心を持ち、思いやる気持ちを持っている子が多いことが分かります。子供達の行動の背景を考えながら、人と関わり合うことのよさを子供達がより感じられるようにしてまいります。
- 授業時間、休み時間を問わず、子供達の考えを認めたり、よさを褒めたり励ましたりするようにしております。学級担任だけでなく、子供達にかかわる全教職員が一人一人に目を向け、声をかけていきたいと思ひます。

#### 3. 豊かな人間関係と体力の向上 (%)

	対象	質問項目	A	B	A+B	C	D	E
(1)	児	仲良し班の活動では、みんなが楽しくなるように協力しています。	81	15	96	3	1	-
(2)	児	委員会活動や係活動には、忘れずに取り組んでいます。	70	26	96	4	0	-
(3)	保	子供は、放課後や休みの日に運動したり体を動かしたりしている。	53	27	80	15	4	1

- 異学年交流では、子供達が自分の役割を理解し、互いに協力する姿が多く見られました。これからは、一つ上の学年として行動できるよう子供達の活躍の場、特に5年生の場を広げていきます。
- 委員会も係も仕事の様子を掲示するなど、子供達の活動を見えるようにすることで、進んで活動する子が増えました。年度末には、子供達同士が感謝の言葉を伝え合い、それぞれの仕事にやりがいと次年度への意欲をもてるようにしていきたいと思ひます。
- 付きたい力に合う準備運動を体育の時間に行うことで、引き続き体力の向上をめざします。

#### 4. 健康の増進

下表の生活習慣では、ほとんどの子が朝食を摂っていますが、他の項目については十分できていないと言えないようです。特に、十分な睡眠は子供達の成長にとって大変重要ですので、その意義を伝え続けたり、毎朝の健康観察で就寝時刻を調べたりすることで、子供達にも気付かせたいと思ひます。そして、起床時刻や就寝時刻が遅くなりがちの子にはその原因を共に考え、改善に向かうよう促したいと思ひます。ご家庭でも、お子さんとの会話に生活習慣を取り上げててください。

(%)

対象	質問項目	A	B	A+B	C	D	E
保	子供は、朝ごはんを食べている。	92	7	99	1	0	0
児	夜は、早く寝ています。	45	34	79	12	9	-
保	子供は、早寝をしている。	37	33	70	21	8	1
保	子供は、早起きをしている。	45	35	80	16	4	0
保	子供は、手伝いをしている。	33	41	74	22	4	0

## 5. 家庭・地域と学校の連携、幼保小中の連携 (%)

対象	質問項目	A	B	A+B	C	D	E
保	便りやホームページを通して、学校の教育方針や取組等がわかる。	33	57	90	3	1	6

学校だよりや学年だより、ホームページを通して、学校の方針や取組、子供達の様子や保護者の皆様へのお願いなどをお伝えしてきました。今後も、ホームページ更新のスピード化を図りながら発信してまいります。

## 6. 保護者アンケートに寄せられた主なご意見について (・ご意見等 ☆学校より)

多くのご意見等をいただきましたこと大変感謝しております。ここでは、主なご意見やご質問を掲載させていただきました。(紙面の都合上、表現を若干変更してあります)

### (1) 行事予定や情報の発信等

- ・井上フェスティバルなど参観できる行事について、いつ頃行けばよいのか教えてほしいです。
- ☆児童会行事は児童が企画運営しており、グループによっては当日に相談して決めることも出てきます。今回は、4限目の昼食から5限目の後片付けまでが井上フェスティバルという行事でしたので、学校だよりでは「4-5限」とお知らせしました。保護者の皆様のご都合もありますので、行事等について詳細をお知りになりたい場合は学校にお問い合わせください。

### (2) 読書

- ・学校から本を持ってきた日や「わたしの本だな」に記入しなくてはいけない時以外はほとんど読んでいません。
- ☆読書をする日にきちんと読書をしていることはとても素晴らしいと思います。他の日にも、親子で読書をする時間を作ってみたいかがでしょう。それぞれの本を読むのもよいですし、1冊の本を一緒に読んだり読み聞かせをしたりするのもよいと思います。

### (3) 就寝

- ・早寝がなかなかできません。
- ・親が起さずに子供が自分で起きるようにしていますが、遅くなります。
- ・最近早寝がよりよくなり、自分で「21時15分」のルールを決めて寝るようになりました。
- ☆成長期には、睡眠時間を十分に確保してほしいと思っております。そのために、お子さんと「起きる時刻」「勉強する時刻」「寝る時刻」の3つを決め、毎日守るよう頑張るのもよいかと思えます。

### (4) メディア

- ・休みの日はアウトメディアに近付けるように親子で話していこうと思います。
- ・子供が毎日家庭学習(1時間30分)を中心に考えて、ゲーム等の時間(1時間)も楽しんでいます。
- ・子供がスマホでユーチューブを見ていますが、内容は保護者がチェックしています。
- ☆保護者の皆様が子供とメディアとのかかわりに関心を持ち、その様子をつかんでいることはとても大切なことだと思います。ぜひこれからもルールを決めたり確認したりし続けてください。

### (5) 学習内容の理解等

- ・子供が、授業の内容が理解できる時とできない時があるとのこと。何が理解でき、何が理解できていないか、本人もはっきりと分かっていない様子です。

- ・子供が、算数がよく分からないと言っているので、家でも一緒に勉強しています。親は教科書を見て、さくらんぼ計算のやり方を理解しました。
- ☆ご家庭で子供の様子をしっかり見ていただき、ありがとうございます。学校でも子供達の様子をよく見、理解具合を確かめながら、学習を進めたり繰り返して指導したりしていきます。

## (6) その他

### ① 水筒持参について

- ・冬の時期に水筒を持参できないのは、なぜか理由を教えてください。暖房などで乾燥すると、喉を痛めて、そこから風邪をひいてしまいます。牛乳だけだときびしいです。
- ☆水筒持参は熱中症対策の一つとして取り入れており、暑い時期に多くの子供達が適宜水分を補給できるようにしています。寒い時期は熱中症発症の心配はほとんどありませんので、各階に設置されている水道にて水分補給を行います。定期的に検査し合格している安全な水です。喉を乾燥から守ることは大切だと思いますので、休み時間ごとに水を飲んだりうがいをしたり、またマスクをしたりするよう子供達に伝えていきます。

### ② 運動会について

- ・運動会の延期のお知らせや平日開催の決定を、仕事の関係もあるので早めにしてほしいです。競技は少し物足りない感じがしました。町内でも組体操をしていた学校もありました。
- ☆実施日についてご心配を掛け、申し訳ありませんでした。子供達の学習や各種行事との関係から、運動会をできる限り予定通りに実施したいと考えております。そのため天候の変化が激しい場合などは、有無の判断がどうしても遅くなります。ご了解ください。また、今年度の高学年の団体演技は、「全員全力・協力」をキーワードとした表現運動でした。安全面を考慮した上で、短期間の練習で子供達が達成感を得られる内容として、結果的にダンスを選択しました。来年度以降についても、子供達に付けたい力や達成感・成就感を考慮して内容を吟味してまいります。

## 7. 学校評議員会の主な協議内容

### (1) 学習について

- ・学校では「誰がどこでつまづいているのか」をしっかり把握した上で、これまでのスキルアップタイムに加え、個に応じたぐんぐんタイムを実施し、子供にとって大事な国語や算数の力を付けようとしている。
- ・算数については、学校に常備している全学年の算数プリントなども利用し、子供達の様子に応じた内容の復習を行いながら、学習の積み重ねをめざしている。

### (2) 登校に関わって

- ・児童アンケート1「学校へ行くのが楽しいです。」のC・D評価の子に対して、学習面と人間関係面の支援をしている。学習面では前項のような取組を行うことで、進学や進級への意欲をもたせ、人間関係面については子供の様子を観察しながら、担任が頻繁に話をしたり級友が学習や遊びに誘ったりして、子供が安心感を得られるようにしている。

### (3) 外部人材について

- ・校区の方を始め外部の方々の協力を得て、昔遊びやボランティア活動、将来の生き方など多くことを子供達に教えていただいている。

今回の学校評価に際しまして、保護者の皆様にはアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートの結果やご意見を、子供達の成長につなげるよう努力してまいります。今後とも、学校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。